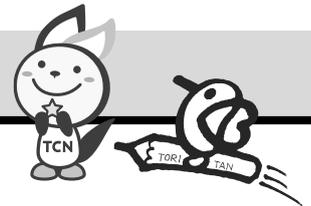


鳥取看護大学・鳥取短期大学

# 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のためのフローチャート



## 日常生活での 基本的な感染対策

- 毎日の健康チェックと行動記録
- 3密を避け、不要不急の外出・県外移動を控える
- 手洗い・消毒、マスク着用、部屋の換気

- ✓ 各々が基本的な感染対策を確実に実行してください。
- ✓ 自身のことはもちろん、ご家族や周囲の人々、同じ大学に通う学生たちの安全と健康に配慮し、責任ある行動を心がけてください。
- ✓ 学内で陽性者が確認された場合、大学は臨時休業となり、授業や学外実習、集中講義を行うことができなくなる場合があります。
- ✓ また、検査結果が「陰性」であっても、陽性者と接触後一定期間は不要不急の外出を控えるなどの保健所の指示に従うことになります。

鳥取看護大学

TEL 0858-27-2800 (代)

鳥取短期大学

TEL 0858-26-1811 (代)

休日は、担任・チューターへ、電話・メール等で連絡してください。

少しでも体調に違和感がある（発熱などの症状や頭・のどの痛み）、陽性者と接触した可能性があるなど、感染の疑いや不安があるときは、速やかに、各相談窓口および担任・チューター・大学に連絡してください。

（休み期間中を含む）

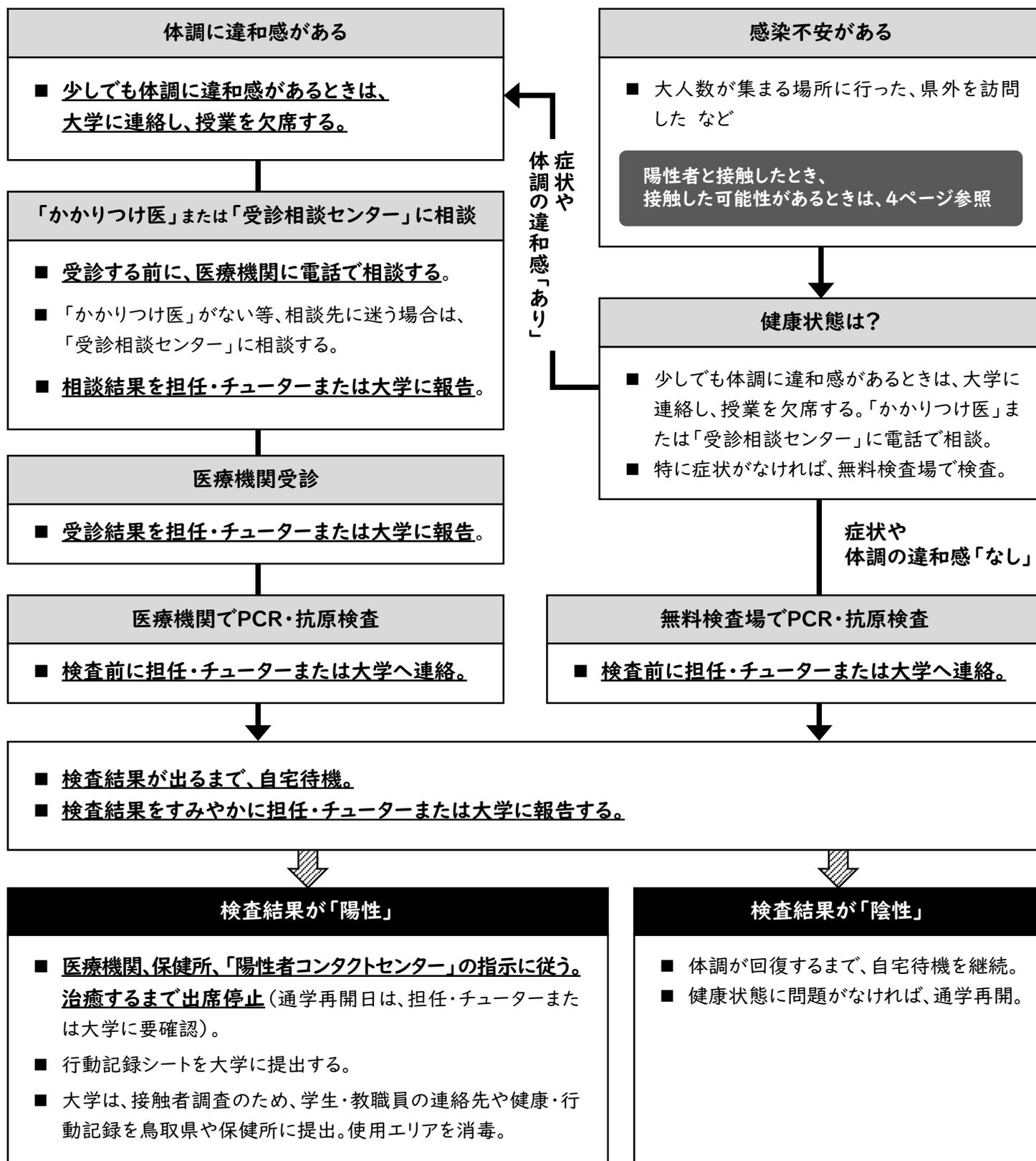
鳥取看護大学	TEL 0858-27-2800 (代)※	鳥取短期大学	TEL 0858-26-1811 (代)※
--------	-----------------------	--------	-----------------------

※ 休日は、担任・チューターへ、電話・メール等で連絡してください。

	東部	中・西部
体調に違和感がある	<p>■ 「かかりつけ医」に電話で相談</p> <p>相談先に迷うときは、</p> <p>■ 「受診相談センター」に相談</p> <p>① 9:00～17:15 TEL 0120-567-492 FAX 0857-50-1033 ※土日祝を含む。 ※年末年始(12/29～1/3)を除く。</p> <p>② 上記以外の時間 TEL 0857-22-5625</p>	<p>相談先に迷うときは、</p> <p>■ 「受診相談センター」に相談</p> <p>① 9:00～17:15 TEL 0120-567-492 FAX 0857-50-1033 ※土日祝を含む。 ※年末年始(12/29～1/3)を除く。</p> <p>② 上記以外の時間 TEL 0857-26-8633</p>
	<p>陽性者が「学内関係者」のときは、</p> <p>■ 大学に相談し、指示を受ける</p> <p>陽性者が「同居者」のときは、</p> <p>■ 陽性者コンタクトセンターや保健所の指示に従い、自宅待機・健康観察</p> <p>陽性者が「同居者・学内関係者以外」のときは、</p> <p>■ 自身が無症状なら、「無料検査場」で検査 ■ 自身が有症状なら、「かかりつけ医」または「受診相談センター」に相談</p>	<p>心配事があり相談したいときは、</p> <p>■ 鳥取市接触者等相談センター TEL 0857-22-5625 (8:30～17:15)</p>
[陽性になった]重症化リスクが低い	<p>■ 「鳥取市陽性者コンタクトセンター」に、自分で陽性者登録（電子申請）</p> <p>電話での陽性者登録・相談は、</p> <p>■ 鳥取市陽性者コンタクトセンター TEL 0120-564-962 (登録専用)</p>	<p>■ 鳥取県新型コロナウイルス感染症陽性者コンタクトセンターに、自分で陽性者登録（電子申請）</p> <p>電話での陽性者登録・相談は、</p> <p>■ 鳥取県新型コロナウイルス感染症陽性者コンタクトセンター TEL 0857-26-8633 (8:30～20:00)</p>
	<p>■ 保健所からの連絡を待つ （「陽性者コンタクトセンター」への登録は不要）</p>	
[陽性になった]重症化リスクが高い	<p>■ 保健所からの連絡を待つ （「陽性者コンタクトセンター」への登録は不要）</p>	

授業・試験期間中に限らず長期休暇期間中も、何かあれば担任・チューターまたは大学に連絡・相談してください。

## 体調に違和感がある・感染不安がある場合



陽性者と接触した・接触した可能性がある

接触した陽性者は？

A

同居者

B

学内関係者 (学生・教職員など)

C

Aでも Bでもない

■ 担任・チューターまたは大学に報告・相談。

■ 自身の検査結果が「陰性」であっても、保健所・「陽性者コンタクトセンター」に指示された自宅待機期間は自宅で待機。

■ 自宅待機期間を経て、自身の健康状態に問題がなければ通学を再開。  
■ 通学再開日は、担任・チューターまたは大学に要確認。

■ 大学の指示に従う。

(大学が鳥取県や保健所と接触者調査を行い、検査対象範囲や検査場所、自宅待機の有無・期間等を決定)

■ 検査や自宅待機期間を経て、自身の健康状態に問題がなければ通学を再開。  
■ 通学再開日は、担任・チューターまたは大学に要確認。

症状や体調の違和感「なし」

■ 「無料検査場」で検査。

症状や体調の違和感「あり」

■ 「かかりつけ医」または「受診相談センター」に相談。  
■ 医療機関を受診。  
■ 医療機関で検査。  
(または検査不要の判断)

■ 検査結果が出るまで自宅待機。

検査結果が「陰性」

■ 検査結果が「陰性」であっても、「感染の可能性がある期間の接触の程度」にあてはまる場合は、自宅待機。

■ 自宅待機の要・不要判断、期間は、担任・チューターまたは大学に要確認。

■ 「感染の可能性がある期間の接触の程度」にあてはまらない場合は、通学を再開。

【 感染の可能性がある期間の接触の程度  
(感染可能性期間内の接触の程度) 】

陽性者の発症日(陽性者が無症状の場合は検体採取日)の2日前以降に、以下のような接触があった場合は、自宅待機。

□ 換気が不十分な空間で長時間の接触があった(車の同乗、密室での会話など)

□ 手で触れることのできる距離(目安として1メートル)で、マスクをきちんと着用せず、15分以上の接触があった(会食や会合など)

■ 自宅待機期間を経て、自身の健康状態に問題がなければ通学を再開。

## 同居者がPCR検査や抗原検査を受ける場合

同居者がPCR検査や抗原検査を受けることになった

- 検査前に担任・チューターまたは大学へ連絡する。
- 検査結果が出るまで、自宅待機。
- 検査結果をすみやかに担任・チューターまたは大学に報告する。

同居者の検査結果が「陰性」

自身は無症状で、健康状態に問題がない

- 通学再開（同居者が濃厚接触者に指定されている場合も含む）

同居者の検査結果が「陽性」

自宅待機・健康観察

- 自身の検査結果が「陰性」であっても、保健所・「陽性者コンタクトセンター」に指示された自宅待機期間は自宅待機を継続。
- 保健所・「陽性者コンタクトセンター」の指示に従う。指示内容を担任・チューター、大学に報告。
- 自宅待機期間を経て、自身の健康状態に問題がなければ通学再開（通学再開日は、担任・チューターまたは大学に要確認）。

### 日常生活での 基本的な感染対策

- 毎日の健康チェックと行動記録
- 3密を避け、不要不急の外出・県外移動を控える
- 手洗い・消毒、マスク着用、部屋の換気

自宅待機期間、健康観察期間、  
陽性確認後の療養期間中に  
授業・試験等を欠席する場合

- 欠席扱いにはなりません！  
必ず、事前に大学へ連絡してください！
- 欠席する授業等は、学生の不利益にならないよう、遠隔授業あるいは何らかの形で補充または補習を行います。事前連絡がない場合は、通常の欠席の取扱いとなります。必ず大学に確認してください。

どんな経緯であっても、  
検査結果が出るまでは自宅待機！

- 無料検査場、入院前検査、陰性証明など、さまざまな場所で検査が実施されています。
- 検査を受ける経緯や場所がどのようなものであっても、検査前には必ず担任・チューターまたは大学に連絡し、結果が出るまで自宅に待機してください。

## 〔 基本的な感染対策の徹底 〕

3密を  
避ける

マスク  
着用

手洗い  
・消毒

部屋の  
換気

### 📌 毎日記録しよう! 「健康・行動記録表」

毎日、自分の体調と行動を記録しよう。  
用紙は大学ホームページでダウンロードしてください。



<https://www.tcn.ac.jp/index.php?view=8113>



<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=10424>

### 📌 「3つの密」を避ける

次の3条件を同時に満たすような状態をつくらないようにしよう。

1 換気の悪い密閉空間

2 多くの人が密集する

3 近距離での会話・発声

### 📌 感染リスクが高まる「5つの場面」

これまでの感染拡大の経験から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになってきました。次の「5つの場面」を避け、一人ひとりが感染予防に取り組もう。

[ 場面1 ] 飲酒を伴う懇親会等

[ 場面2 ] 大人数や長時間におよぶ飲食

[ 場面3 ] マスクなしでの会話

[ 場面4 ] 狭い空間での共同生活

[ 場面5 ] 居場所の切り替わり

感染リスクが高まる「5つの場面」  
<https://corona.go.jp/proposal/>



### 📌 感染に警戒する地域・県境を越えた移動

- 居住地域を越えた不要不急の移動を控える。
- やむを得ず、県境を越えて移動する場合は、感染予防に万全の注意を払う。
- 帰省する際は、帰省先の感染状況や自治体が出している方針・注意喚起を確認し従う。
- 感染に警戒する地域や感染者が急増している地域から来た友人・親類・家族（そこへ行って戻ってきた場合も含む）との接触はできる限り避ける。

感染警戒地域（鳥取県の独自区分）

<https://www.pref.tottori.lg.jp/services/rdf/rss10/591105.xml>



旅行者向け「新しい旅のエチケット」

[https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08\\_000355.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08_000355.html)



状況は日々変化しています。定期的に本学ホームページを閲覧して、最新情報を確認してください。また、厚生労働省や鳥取県などの信頼できる情報源の最新情報を確認し、冷静な行動をとりましょう。

### 📌 鳥取看護大学・鳥取短期大学の 新型コロナウイルス感染症に関する対応

鳥取看護大学



<https://www.tcn.ac.jp/index.php?view=7910>

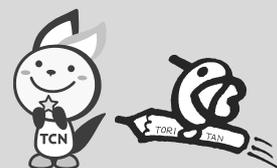
鳥取短期大学



<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=9171>

### 📌 鳥取県コロナウイルス特設サイト

<https://www.pref.tottori.lg.jp/corona-virus/>



感染者、検査等に関するデマに注意し、差別・偏見・誹謗中傷はやめましょう。